

乗せかえ装置付ストレッチャー

HS-200・HS-250

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくため、

ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読みください。

尚、この「取扱説明書」には、**保証書**が付いております。

取扱説明書の内容、及び保証書の内容がいつでも確認できるよう、大切に保管してください。

— 目次 —

[1] 表示記号のご説明	・・・2	<5. 6>乗せかえ方法	・・・12
[2] まえがき	・・・2	<5. 7>セウケの角度調節	・・・14
[3] HS-200、HS-250について		<5. 8>方向規制	・・・14
<3. 1>使用目的	・・・3	<5. 9>繰り出しベルトカバー	・・・15
<3. 2>特長	・・・3	<5.10>ボンベ受け (オプション)	・・・15
<3. 3>各部の名称	・・・4	<5.11>ガードル架 (オプション)	・・・16
[4] ご使用の前に		<5.12>アンダーバスケット (オプション)	・・・16
<4. 1>使用上の注意	・・・5	<5.13>マクラ (オプション)	・・・17
<4. 2>使用前点検	・・・6	[6] 日常のお手入れ・保管	・・・18
[5] 使用方法		[7] トラブルシューティング	・・・20
<5. 1>上昇・下降	・・・6	(異常な場合の処置)	
<5. 2>ブレーキ	・・・7	[8] ご使用期間と	
<5. 3>ハンドル	・・・8	アフターサービスについて	・・・20
<5. 4>安全ベルト	・・・9	[9] HS-200仕様	・・・21
<5. 5>テスリ	・・・11	[10] HS-250仕様	・・・22
		保証書	・・・23



■本社・松山営業所

〒791-0214 愛媛県東温市南野田 410 番地 6

TEL089(964)7770・FAX089(964)1522

■仙台営業所

〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目柳堀 8-1

TEL022(390)4605・FAX022(288)3690

■東京営業所

〒173-0014 東京都板橋区大山東町 10-6

TEL03(5248)2541・FAX03(5248)2542

■名古屋営業所

〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田 1660-3-D

TEL0568(42)6015・FAX0568(71)9656

■大阪営業所

〒567-0072 大阪府茨木市郡 5 丁目 31-54

TEL072(641)8711・FAX072(641)8712

■福岡営業所

〒839-0814 福岡県久留米市山川追分 1 丁目 4-4

TEL0942(45)3808・FAX0942(45)3809

■北海道エリア特約店

〒064-0919 北海道札幌市中央区南十九条西 6 丁目 3 番 5 号

TEL011(531)1315・FAX011(531)1346

エア・ウォーター・ハローサポート株式会社

[1] 表示記号のご説明

本体及び本紙に表示されている記号及び言葉は下記の意味があります。
充分にご理解のうえ、安全にご使用ください。

- ⚠：注意することを表しています。
- ⊘：禁止事項を表しています。
- 📌：お客様への要請事項を表しています。

⚠危険：お取扱いを誤った場合、直ちに重大事故につながる可能性が多分にあります。

⚠警告：お取扱いを誤った場合、重大事故につながる可能性があります。

⚠注意：お取扱いを誤った場合、ケガをする可能性及び本体の故障につながる可能性があります。

注意：本機の故障を防止するための注意事項や、本機をより快適にご使用いただくためのアドバイス等が書かれてあります。

なお、本体に貼付されているシール類、及び本書の紛失あるいは損傷等がありましたら、
ご遠慮なく弊社あるいはご購入になった販売店までお申し付けください。

[2] ま え が き

この取扱説明書は、乗せかえ装置付ストレッチャー（HS-200, HS-250）をご使用いただくためのガイドブックです。本機を初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用になられた経験をお持ちの方にも、知識や経験を再確認するうへでお役に立つものと考えております。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解されたうへで実際にご使用くださいますようお願い致します。

本機的设计内容に関する不断の研究改良の結果、この取扱説明書の内容の中に、お買い上げの製品と詳細において異なる場合があります。お買い上げの製品またはこの取扱説明書の内容につきましてご質問がございましたら、ご購入先あるいは弊社各営業所までご遠慮なくお問い合わせください。

安全に関する注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と定期的な保守が必要です。
この取扱説明書に示されている内容をよくお読みになり、十分理解されてからご使用
いただくようお願いいたします。

また、この取扱説明書に示されている使用方法及び安全に関する注意事項は、本機
を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。
この取扱説明書に書かれていない使用法は、絶対に行わないでください。

[3] 乗せかえ装置付ストレッチャー

(HS-200, HS-250) について

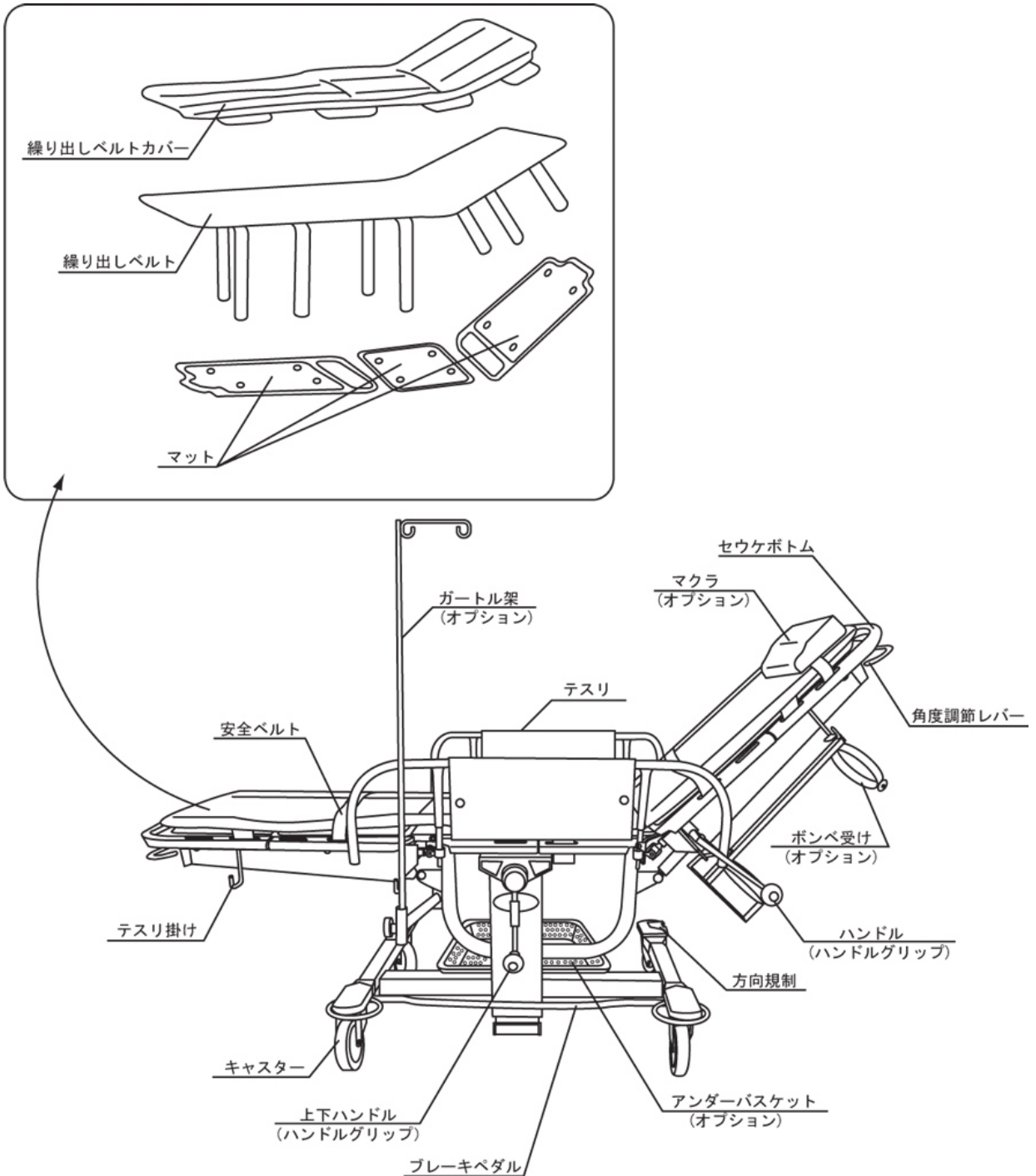
〈3. 1〉使用目的

- ・病院, 施設等で被介護者の搬送用に用いるストレッチャーです。
- ・介護者の労力を軽減するために用いるストレッチャーです。

〈3. 2〉特長

- ・繰り出しベルト機能によって、ベッド・検査台その他あらゆる条件の異なる移載業務に介護者の方が楽に、しかも被介護者に苦痛を与えることなく安全に移せます。
- ・ボトムの上にマスト（支柱）が無いので楽に介護でき、ハンドル操作ひとつで自由に移載が行えます。
- ・セウケの角度が0～45°の間で無段階に調整できます。
- ・ブレーキは、トータルロック式（キャストの方向に関係無くかかります）でブレーキペダルを踏み込むことで2輪同時にかかります。
- ・キャストの方向規制装置によって、移動の際、直進移動が楽に行えます。
- ・オプションとしてガートル架, ボンベ受け, アンダーバスケット, マクラを用意しております。

〈3. 3〉各部の名称



[4] ご使用の前に

本機の使用目的は、介護する方の労力を軽減するものです。しかし、介護者は常に被介護者のことを念頭におき、より快適な介護をされますようお願いいたします。

〈4. 1〉 使用上の注意

本機を安全に使用していただくために、下記の注意事項は必ずお守りください。

安全上の注意

⚠警告

- ⚠本体に貼り付けてあるシールの内容は安全上、及び本機を正しくご使用いただくために非常に重要ですので必ずお守りください。
- ⊙本機は、耐荷重100kgです。積載重量（酸素ポンベを含む）が100kg以上の場合にご使用なさらないでください。
- ⊙本機は1人用に設計されております。お子様といえども、必ずお1人の乗せかえ、及び移動にご使用ください。
- ❶本機を使用する場合には、周囲の安全に十分気を付けてください。特に移動中などは被介護者の足元にご注意ください。
- ❶介護者が被介護者の状態を変化させる場合には、被介護者の様子を見ながらゆっくりと操作させてください。少しでも、被介護者の方に異常が見られたときにはすぐに操作をおやめください。
- ❶乗せかえは、必ずブレーキをかけてから行ってください。
- ❶被介護者を本機に乗せるときは、ボトムの中央部に乗せてください。
- ❶被介護者をボトムに乗せているときは、必ずテスリをつけ、かつ安全ベルトでしっかりと固定してください。
- ❶被介護者を乗せたまま本機から離れないようにしてください。やむを得ず離れる場合は必ずブレーキをかけてください。また、ブレーキがかかっていることをご確認ください。
- ❶ブレーキをかけて本機を固定する場合、床面に傾斜のない所をお選びください。
- ⊙被介護者の搬送時には、急な方向転換などしないでください。被介護者に余計な振動を与えないでください。
- ⊙被介護者ご自身で乗り降りするときは、本機の横から乗り降りするようにしてください。足側または頭側からの乗り降りは本機の転倒やケガにつながる恐れがあります。
- ❶本機の改造は思わぬ事故につながる恐れがあります。改造の必要な場合には、弊社までご連絡ください。

⚠注意

- ⊙本機は入浴介助機器ではありません。繰り出しベルトなどは水などで濡れると変形する場合があります。入浴用としてはご使用なさらないでください。
- ❶キャスターは消耗品です。ガタガタしはじめたら使用するのをやめ、キャスターの交換をしてください。

〈4. 2〉使用前点検

- ・ご使用になる前には、必ず毎回点検してください。
- ・使用前点検の点検項目をすべてクリアした場合にだけご使用ください。
- ・ひとつでもクリアできない項目があった場合には、使用せずに、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。

点検項目		処理方法
ブレーキはききますか。 (きかないとき→No)	→ No	使用をやめ、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓Ok		
ボトム昇降は正常にできますか。 (昇降しないとき→No)	→ No	使用をやめ、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓Ok		
安全ベルトにほつれ、切れ目はありますか。(あるとき→No)	→ No	新しい安全ベルトに交換してください。
↓Ok		
角度調節は正常にできますか。 (できないとき→No)	→ No	使用をやめ、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓Ok		
使用前点検 Ok!		


注 意

上記の点検項目に記載されていること以外でも、おかしいなとか、今までと違うような気がしたときには絶対に使用せず、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。お客様の判断で本取扱説明書に記載されていない内容の処理をされた場合には、責任を負いかねます。

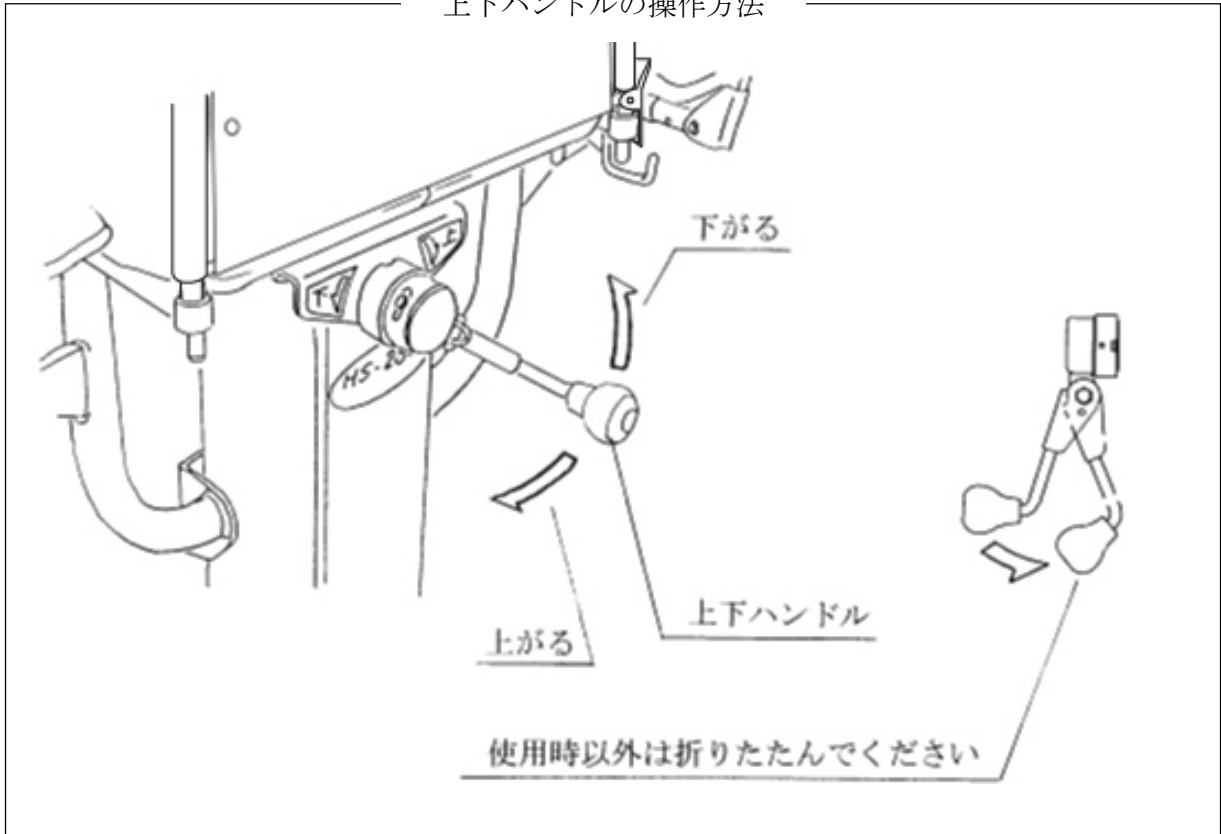
[5] 使用方法

〈5. 1〉上昇・下降

- ・上昇は、上下ハンドルを右に回してください。
- ・下降は、上下ハンドルを左に回してください。

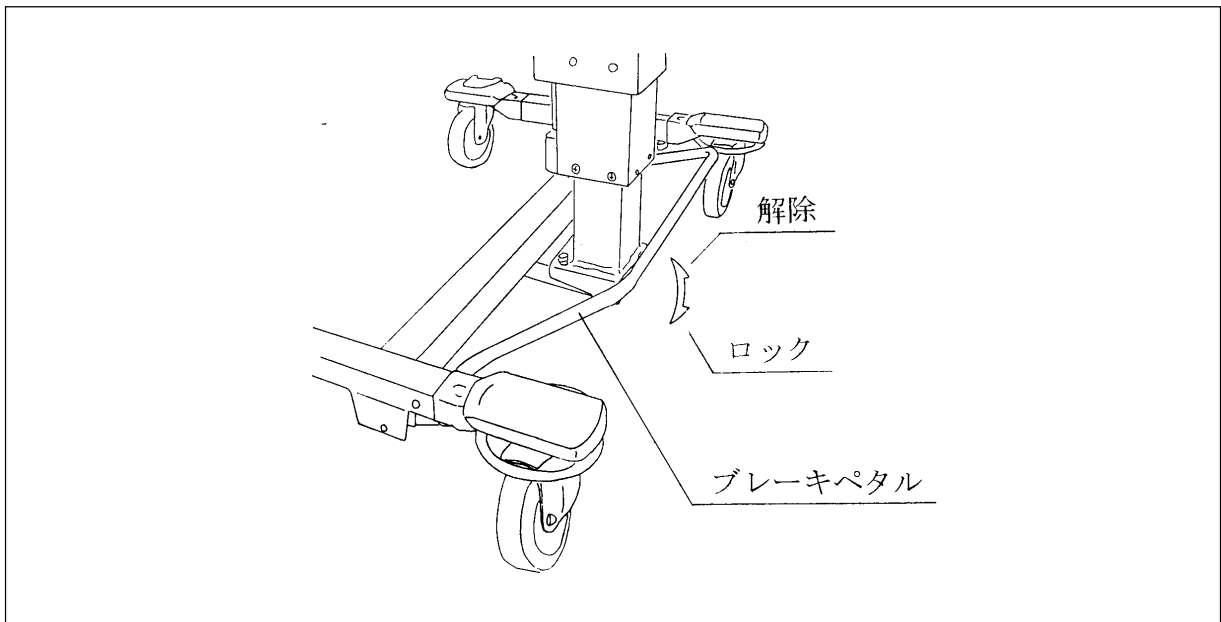
 注意	<ul style="list-style-type: none">・上下ハンドルを乱暴に取り扱くと、昇降動作ができなくなる可能性があります。丁寧に操作してください。・ボトムの高さを変えるときは、周囲及びボトムの下に障害物がない状態にしてから操作してください。・上下ハンドルは、操作するとき以外は必ず折りたたんでください。折りたたまない、移動中、壁などに接触する恐れがあり、思わぬ事故や故障の原因になります。
---	--

上下ハンドルの操作方法



〈5. 2〉ブレーキ

- ・ブレーキペダルを踏むとブレーキがかかります。
- ・解除するときは、つま先でブレーキペダルを引き上げてください。

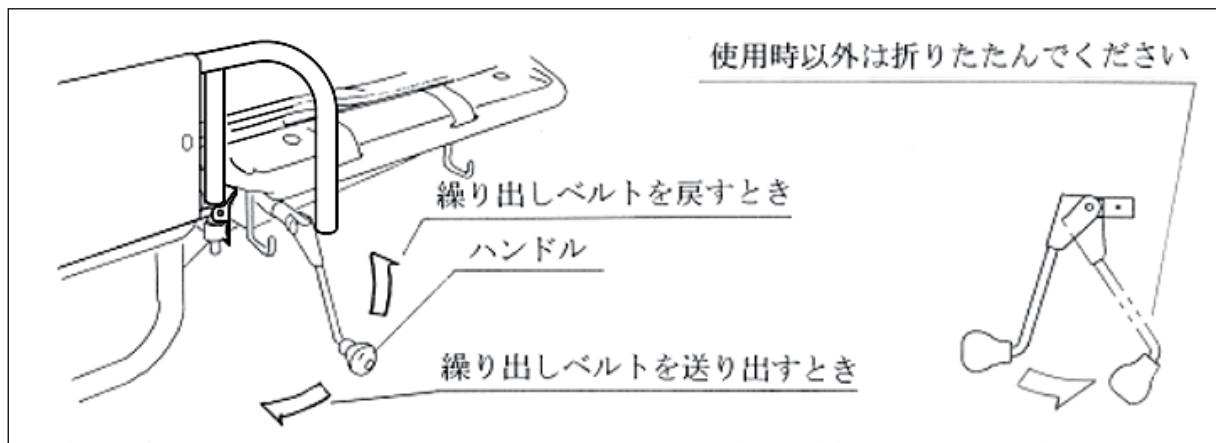


注意

ブレーキペダルの上に乗ったり、物が乗り掛からないようにしてください。
思わぬ事故や故障の原因になります。

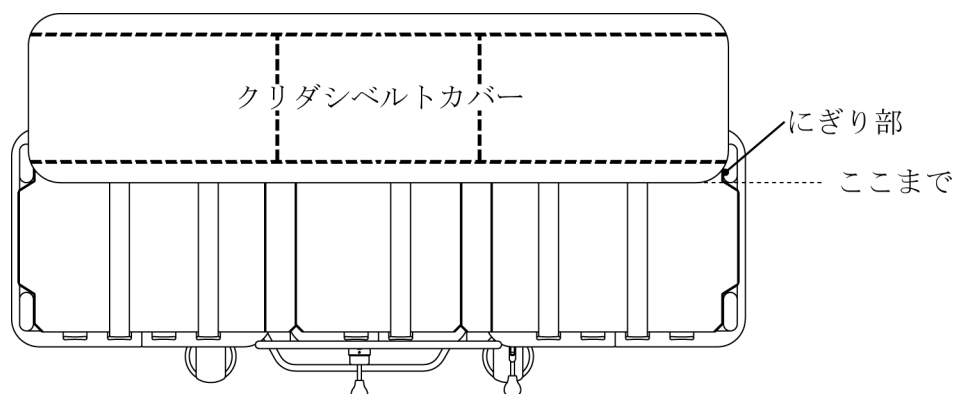
〈5. 3〉ハンドル

- ハンドルを操作することにより、繰り出しベルトの送り出し動作及び戻し動作がおこなえます。
- 繰り出しベルトを送り出すときは、ハンドルを時計回りに回してください。
- 繰り出しベルトを戻すときは、ハンドルを反時計回りに回してください。



- ハンドルを使用しないときは、必ず折りたたんでください。折りたたまいと、移動中、壁などに接触する恐れがあり、思わぬ事故や故障の原因になります。
- ハンドルを操作する前に、必ずブレーキがかかっていることを確認してください。ブレーキをかけていないと、うまく乗せかえできないだけでなく、思わぬ事故につながります。
- クリダシベルトの動作範囲について
クリダシベルトの操作はボトムのにぎり部の内側までを目安に操作してください。(クリダシベルトカバー装着時)

⚠️ 注意



- ハンドルを無理に回さないでください。故障の原因になります。
〔繰り出しベルトの可動範囲内では、ハンドル操作力は2～3kg (乗せかえ時) 程度です。〕

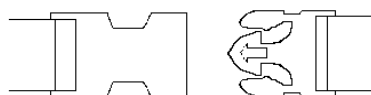
〈5. 4〉安全ベルト

- ・安全ベルトの脱着は、バックル部分でもマジックテープの部分でもできます。
(乗せかえをするときはマジックテープ部分で外してください。)

バックル部分での脱着

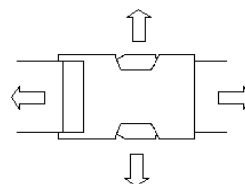
a) 付けるとき

バックルを合わせて押し込みます。



b) 外すとき

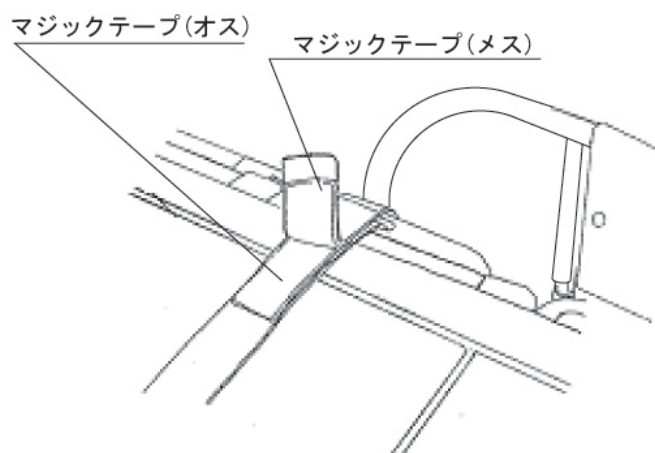
バックルの両側を押さえ引き抜きます。



マジックテープでの脱着

a) 付けるとき

ボトム穴に安全ベルトを通し、マジックテープのオスとメスをズレないように合せてください。



b) 外すとき

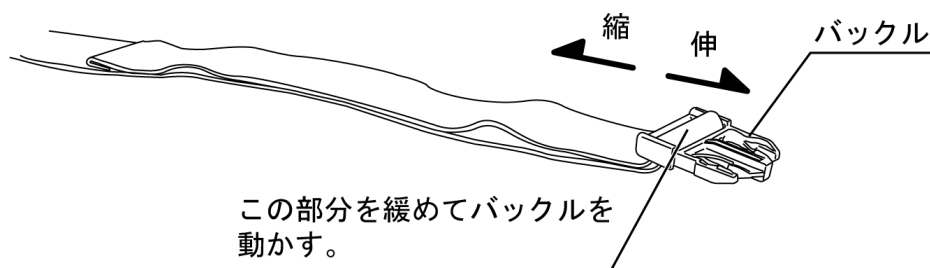
マジックテープのオスとメスをはがして安全ベルトを引き抜いてください。





マジックテープのオスとメスはズレないようにあわせてください。
ズレていると保持力が足りなくなる可能性があります。

《長さの調整方法》

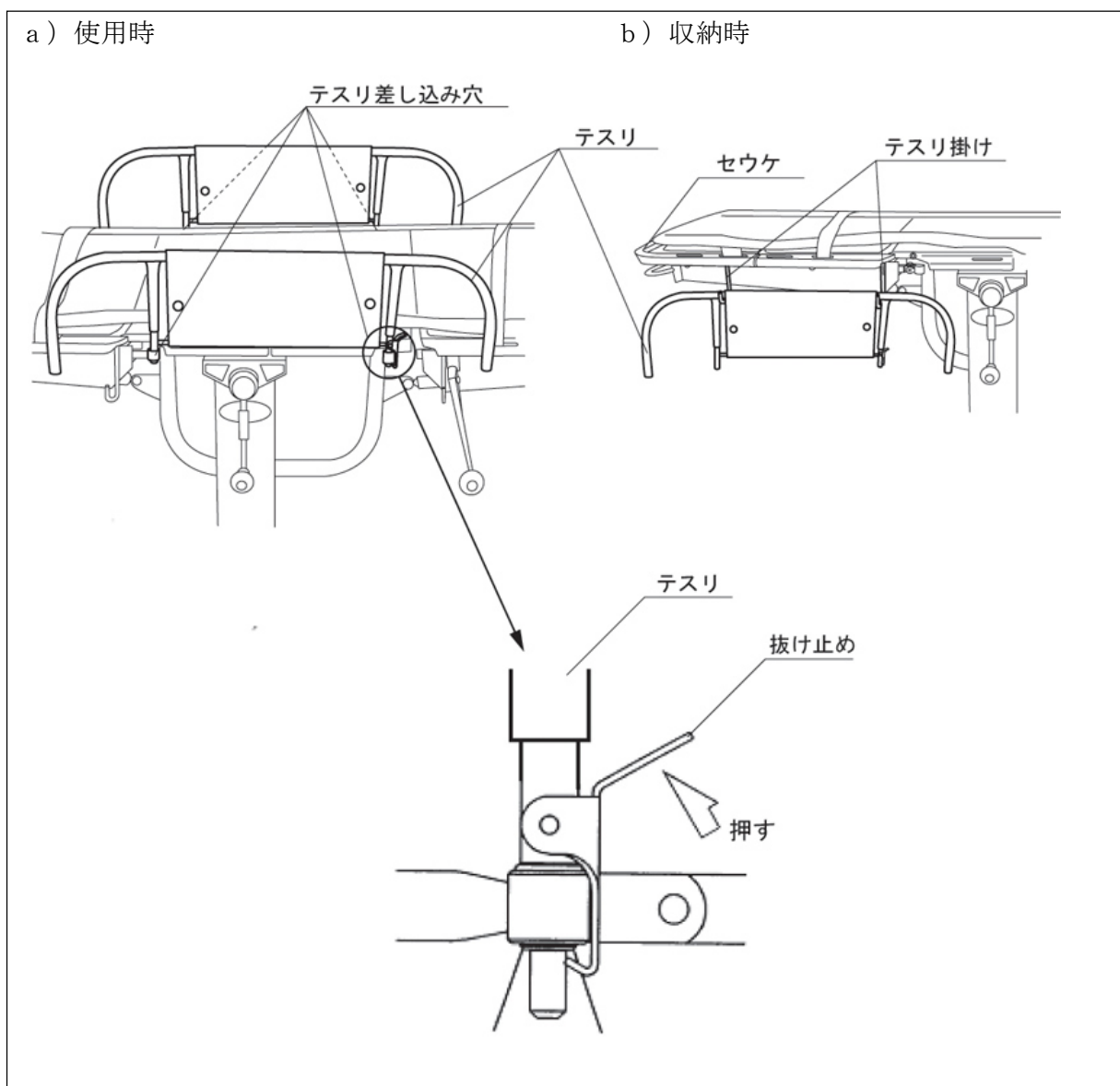
- 安全ベルトの調整はバックル部に通している箇所を緩めて徐々に位置を変えながら調整するようにしてください。長さは装着したときに、握りこぶし一つ入る程度に調整してください。



 警告	<ul style="list-style-type: none">バックルやベルトを引っ張るようにしての長さの調整はしないでください。摩擦により劣化が早くなります。調整時にはベルトを徐々に緩めるようにして調整してください。また、切れ目やほつれが発生した場合は速やかに交換をしてください。落下やケガの原因となります。安全ベルトは落下を防ぐためのものです。本機を使用するときは、必ず安全ベルトを締めるようにしてください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">バックルを差し込む際には、利用される方の皮膚を挟まないように注意してください。安全ベルトを付けたときは軽く引っ張り、確実に付けられているか確認してください。

〈5. 5〉 テスリ

- テスリは本機に2本装備しています。
- 使用時は、コシウケ両側のテスリ差し込み穴（2カ所ずつ）にテスリを差し込んでください。
- テスリを差し込み穴に差し込むと、自動的にテスリの抜け止めがかかります。
- テスリを外す場合は、矢印の個所を押しながら上に引き抜いてください
- 収納時はセウケ横のテスリ掛けに掛けてください。



注意

テスリは確実にテスリ差し込み穴（2カ所）に差し込んでください。
差し込みが不確実な場合、破損や思わぬ事故の原因になります。

〈5. 6〉 乗せかえ方法

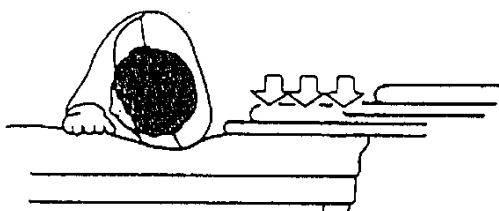
- ・必ず、乗せかえの操作方法を十分に練習してからお取り扱いください。
- ・操作方法を守っていただかないと、思わぬ事故につながる場合があります。
- ・操作に不慣れな間は、本機を操作する方と被介護者をサポートする方の2人でおこなってください。

乗せる場合

あらかじめベッドの下の荷物を取り除いてください。

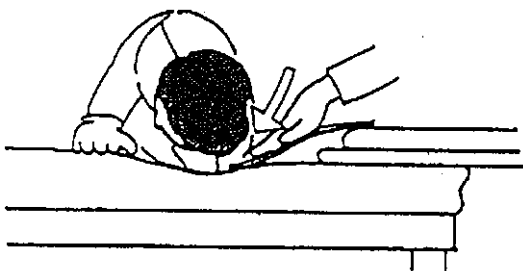
①寝ている人を寝返りさせる。

②ベッド上面スレスレにストレッチャーのボトムを押し込み、ベッドのふとんになじむようにボトムを下げる。

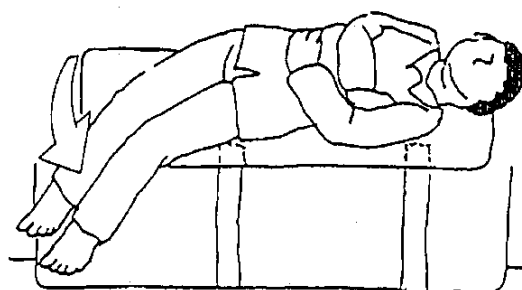


注意
ボトムの高さをベッドに合わせたら、必ずブレーキをかけてください。

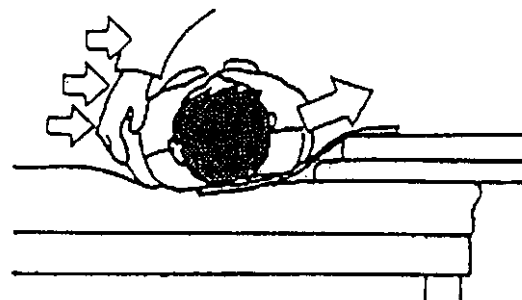
③ハンドルの操作により、繰り出しベルトを送り出しながら、指先を使い寝ている人の身体の下に、ベルトを押し込むように十分しき込む。



④寝ている人を仰向けにして、足をマットに乗せる。



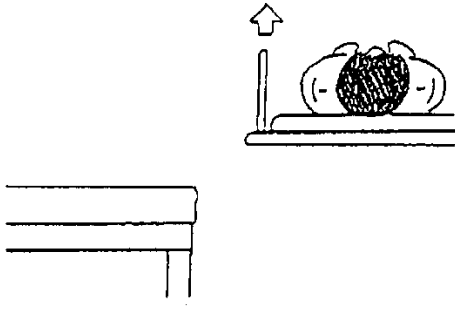
⑤寝ている人の肩、または腰を手前側に引き寄せるようにしながら、ハンドルの操作により、繰り出しベルトを戻す。



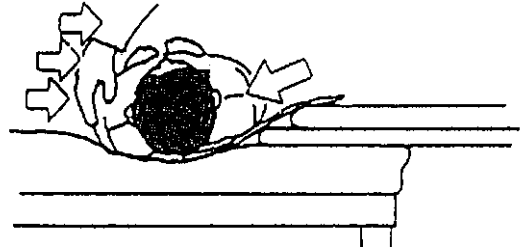
⑥ボトムを少し上げ、テスリを差し込み安全ベルトを付ける。

戻す場合

- ①乗せかえるベッドより5cm程度高くなるように、ボトムの高さを調節する。テスリ及び安全ベルト（マジックテープ部分）を外す。

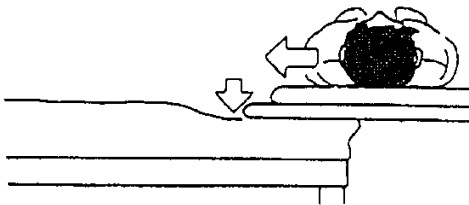


- ③寝ている人の肩、または腰を手前側に引き寄せるように支えながらもう一方の手でハンドルを操作し繰り出しベルトを送り出す。

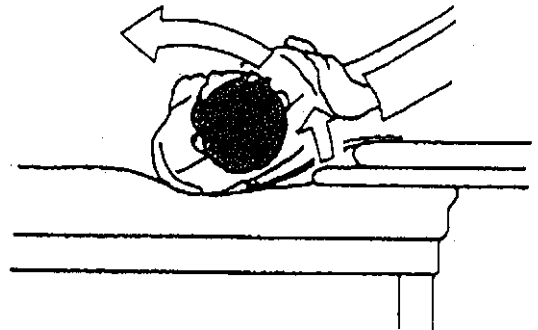


- ②ベッドにボトムを押し込む。十分、押し込んだらストレッチャーのブレーキをかけ、ボトムを下げる。

注意
ブレーキのかけ忘れのないように、必ず確認してください。ブレーキをかけていないと、うまく乗せかえできないだけでなく、思わぬ事故につながる場合があります。



- ④寝ている人の身体が、ベッドまで十分送り出せたらその場で寝返りをさせ、ブレーキを解除しストレッチャーをベッドから離す。



- ⑤寝返りを仰向けにする。その場で繰り出しベルトを戻しておく。



〈5. 7〉セウケの角度調節

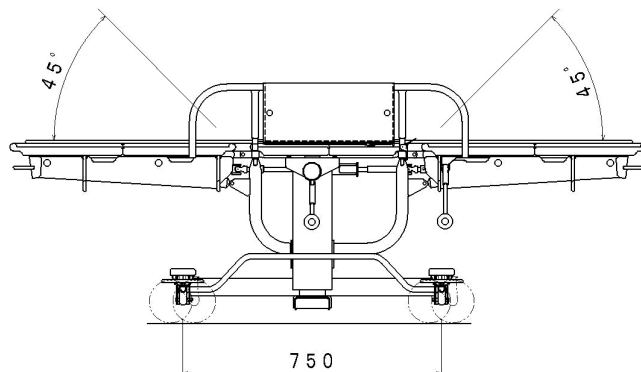
- ・被介護者の状態により、ボトムの角度調節をします。
- ・セウケの角度は、左右どちら側も0～45°の間で無段階に調節できます。


〈上げるとき〉


セウケの角度調節レバーを握り
持ち上げる。

〈下げるとき〉

セウケの角度調節レバーを握り
ゆっくり下げる。

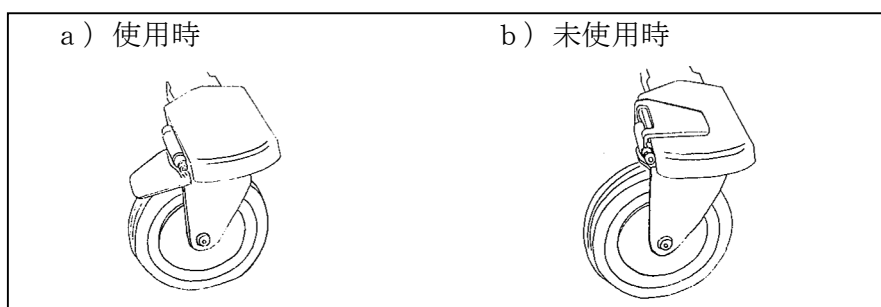


 警告	セウケの角度を調節する際は、セウケをしっかり持ってゆっくりと動かしてください。また、 <u>セウケが確実に止まっていることを確認してから手を離してください。</u> 被介護者に衝撃を与えたり、故障の原因になります。
---	--

 注意	ボンベ受けを取付けた場合には、セウケの角度を0°にして使用してください。 ボトムに角度がついていると故障や思わぬ事故の原因になります。
--	--


〈5. 8〉方向規制

- ・長い距離を移動するときなど、方向規制を使用することにより直進走行が安定します。
- ・方向規制は進行方向に対して後ろ側のみを使用してください。



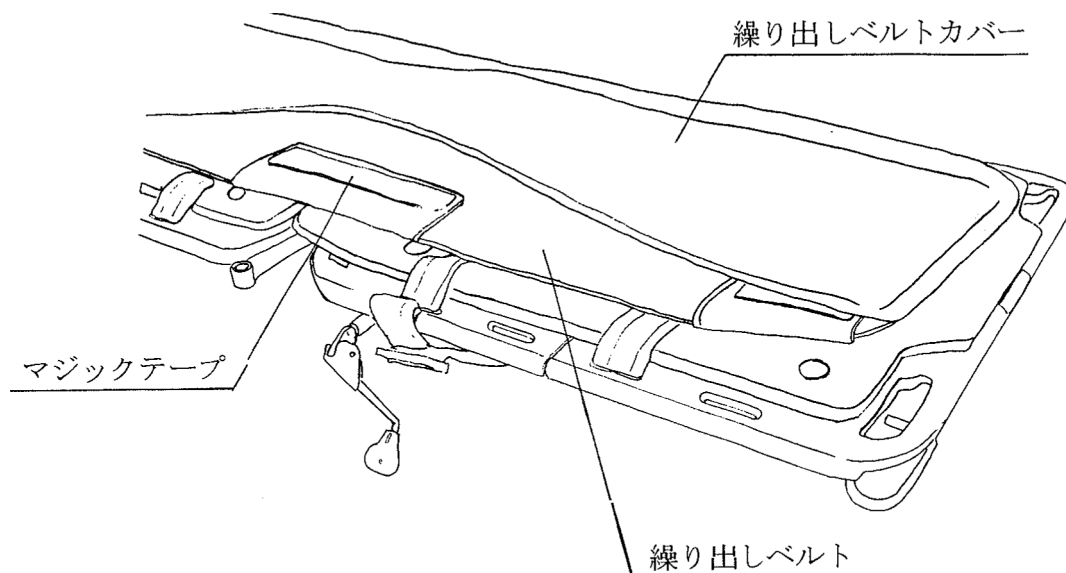
※方向規制の操作は、下図のようにつま先で操作してください。



 注意	方向規制に無理な力を加えないでください。 破損の原因になります。
---	-------------------------------------

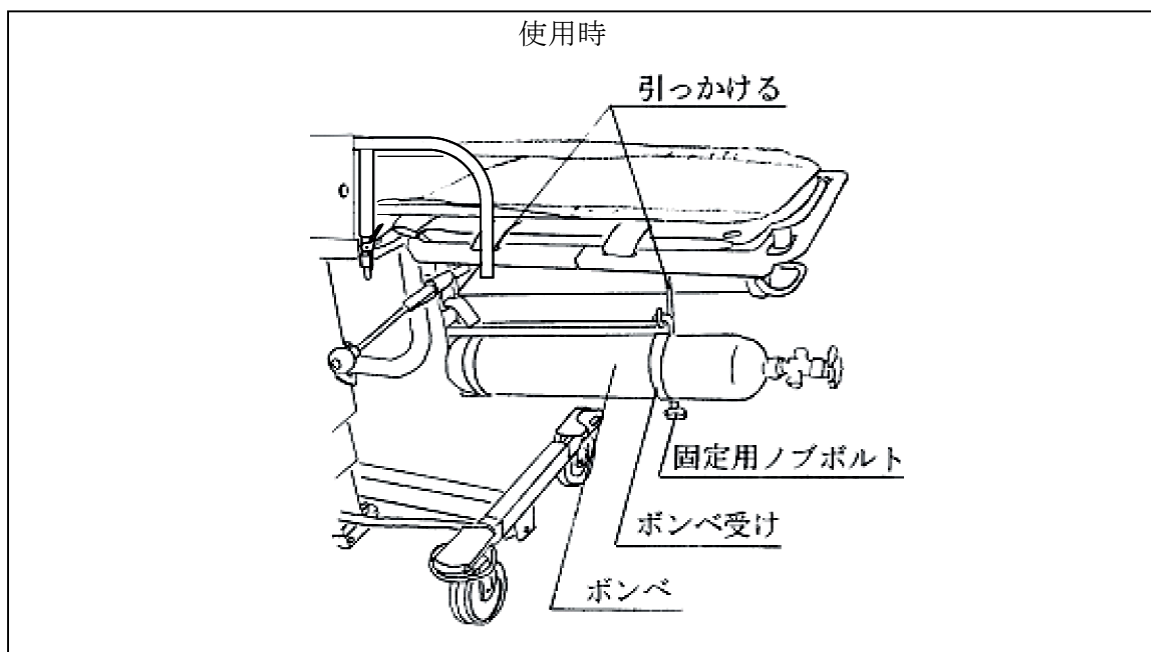
〈5. 9〉 繰り出しベルトカバー

- ・ 繰り出しベルトカバーは脱着可能です。
- ・ 取り外すときは裏面のマジックテープをはがして、繰り出しベルトから引き抜いてください。
- ・ 繰り出しベルトカバーを取り外した状態でストレッチャーを使用されても差し支えありません。



〈5. 10〉 ボンベ受け (オプション)

- ・ ボンベ受けはオプションです。
- ・ ボンベ受けは下図のようにセウケに引っかけてください。
- ・ ボンベ受けにボンベを挿入し、固定用ノブボルトで固定してください。

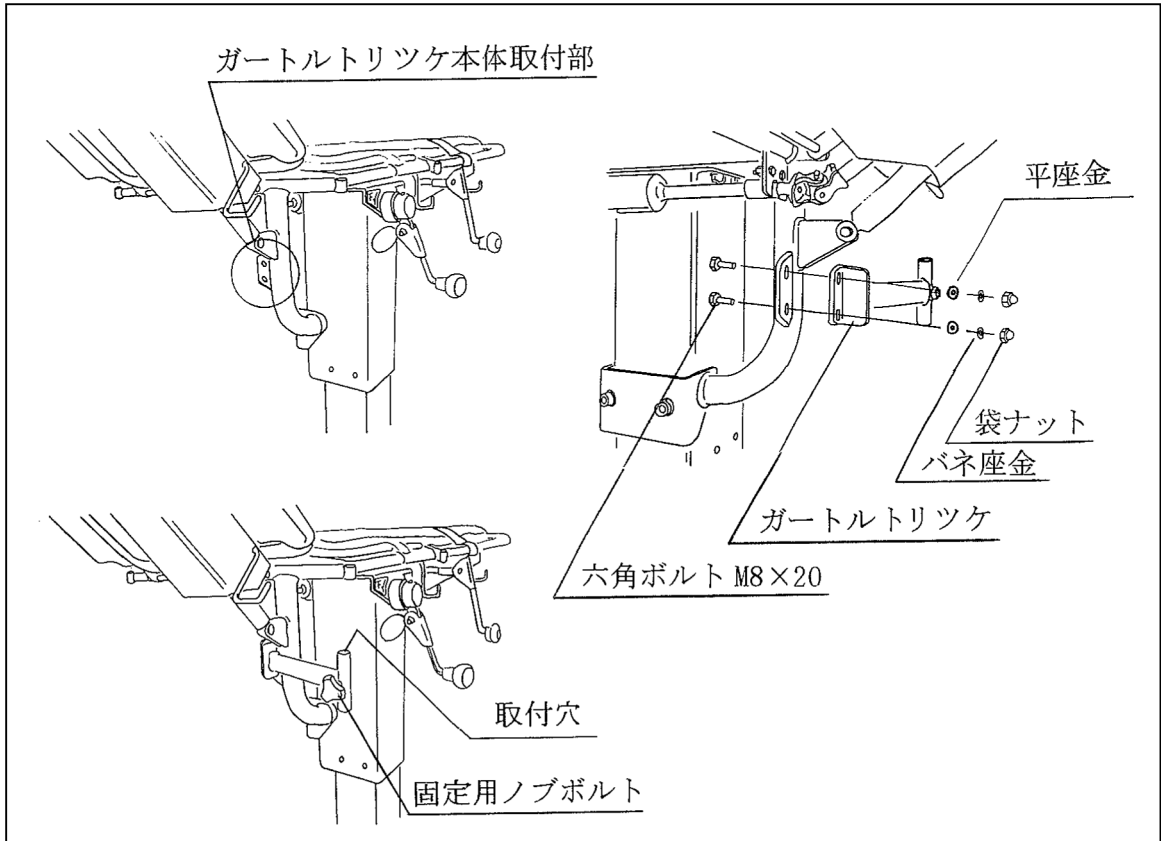


⚠️ 注意

ボンベは確実に固定用ノブボルトで固定してください。固定できていないと、抜け出る危険性があります。

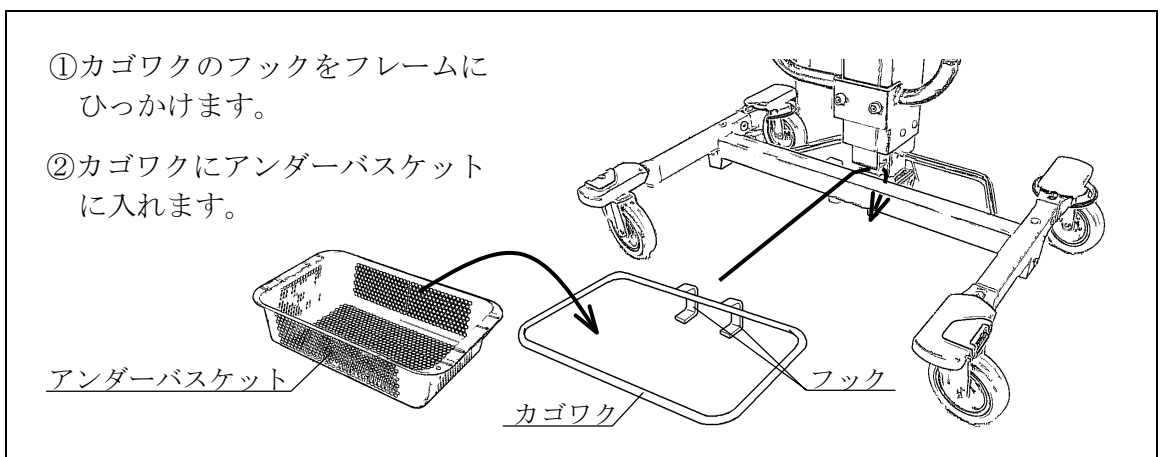
〈5. 11〉 ガートル架 (オプション)

- ・ガートル架はオプションです。
- ・取付けには、スパナ呼13が2本必要です。
- ・図のように、ガートルトリツケを確実に本体に取付けてください。このときガートル架が垂直になるよう注意してください。
- ・使用時は取付穴にガートル架を挿入し、固定用ノブボルトで固定してください。



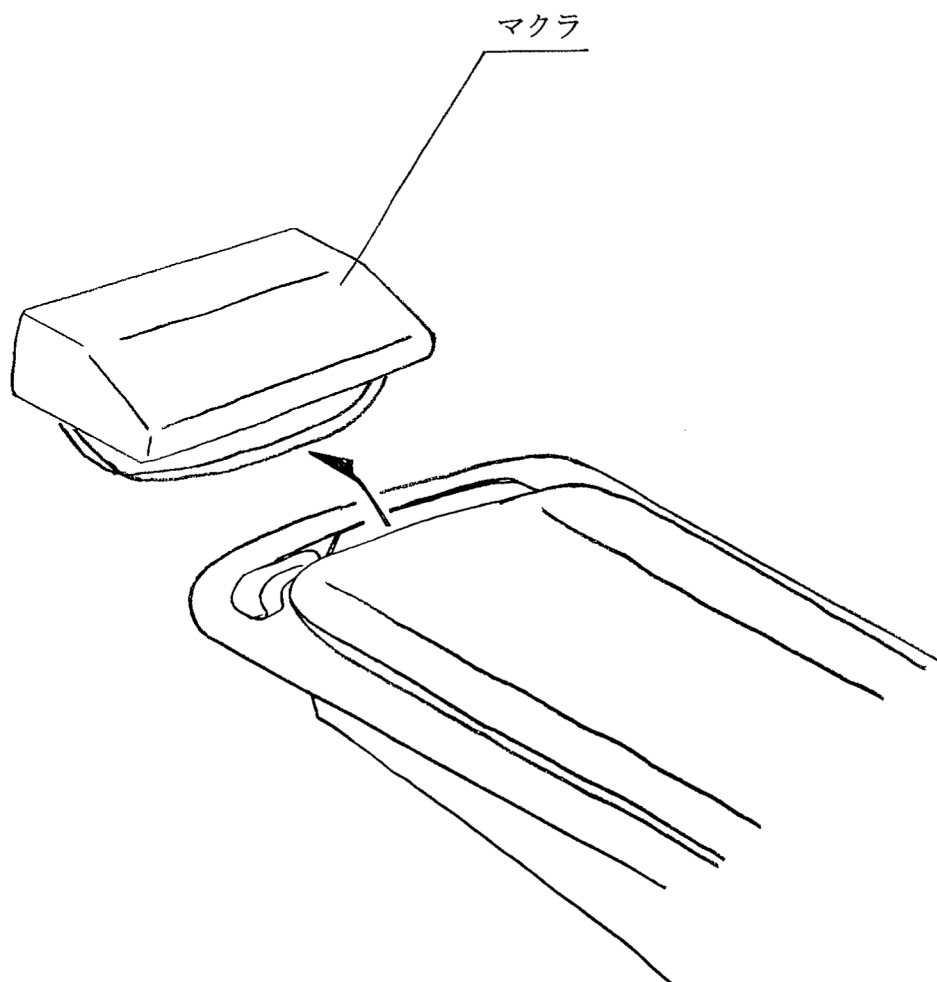
〈5. 12〉 アンダーバスケット (オプション)

- ・アンダーバスケットはオプションです。
- ・下図のように使用してください。



〈5. 13〉 マクラ (オプション)

- ・マクラはオプションです。
- ・マクラのバンドをクリダシベルトに通して取付けてください。



〔 6 〕 日常のお手入れ・保管

本機は、病院や施設で使用するものです。そのため、本機を清潔に保つ必要があります。本機のお手入れは、使用后または2～3日おきにお手入れされることをお勧めします。

また、お手入れされるときには各部の点検もおこなっていただきますと、トラブルを未然に防ぐこともでき、より安全にご使用いただけます。

お手入れ方法・点検内容は以下の通りです。

◆お手入れ方法

本機（繰り出しベルトカバーも含む）は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、堅く絞ってきれいに拭いてください。

その後、乾いた布で拭き取ってください。

◆点検内容

- ・以下の点検項目の全てに異常がないときに限りご使用ください。
- ・何らかの異常がある場合には、ご使用なさないでください。
- ・ここに書かれていない処理はしないでください。

点検項目	処理方法
キャスターはガタガタしませんか。 (しているとき→N o)	→ N o キャスターの劣化が原因です。 ご購入先、あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓OK	
各部がガタガタしませんか。 (しているとき→N o)	→ N o ご購入先、あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓OK	
角度調整は正常にできますか。 (正常でないとき→N o)	→ N o ご購入先、あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓OK	
ボトム昇降は正常にできますか。 (動かないとき→N o)	→ N o ご購入先、あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓OK	
ハンドルの操作は正常ですか。 (ハンドルで送り出し、戻しができないとき→N o)	→ N o ご購入先、あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
↓OK	
使用中に気になる音はありませんか。 (音があるとき→N o)	→ N o ご購入先、あるいは弊社各営業所までご連絡ください。

注意

上記の点検項目に記載されていること以外でも、おかしいなとか、今までと違うような気がしたときには絶対に使用せず、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。お客様の判断で本取扱説明書に記載されていない内容の処理をされた場合には、責任を負いかねます。

《消耗品・交換品》

- ・ 日常のお手入れ及び日常点検をされたときには、下記の部品が交換時期になっていないかをご確認ください。
- ・ 交換時期に該当する部品がある場合は、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡のうえ、お早めに交換をしてください。

品名	交換時期
キャスター	<p>《▲注意》</p> <p>しっかりと固定しているのにキャスターがガタガタしはじめたり、表面の溝がなくなったりしたときは交換をお願いします。転倒やケガの原因となります。</p>
安全ベルト	<p>《▲注意》</p> <p>ベルトに切れ目やほつれが発生した場合は速やかに交換をしてください。また、ひどく汚れてきた場合についても交換をお願いします。落下やケガの原因となります。</p>
繰り出しベルト 繰り出しベルトカバー	ほつれや切れ目が出てきたとき。ひどく汚れたとき。
マット	ひどく汚れたとき。劣化してきたとき。
ハンドルグリップ	劣化、破損、切れ目が入ったとき。
マクラ (オプション)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひどく汚れたとき。劣化してきたとき。 ・ ほつれや破れが出てきたとき。

※消耗品については保証外といたします。

注意

交換時期を過ぎても使用していると、快適な介護ができないだけでなく、思わぬ事故につながる恐れがあります。交換時期に該当する部品がある場合には、お早めに交換してください。

《保管場所》

保管場所は本機に直射日光の当たらない場所を選んでください。劣化の原因となります。やむを得ず、直射日光に当たる場所に保管する場合は、カバー等をつけることをお勧めします。

〔 7 〕 ト ラ ブ ル シ ュ ー テ ィ ン グ

（異常な場合の処理）

- ・ 下記以外のトラブル（異常）・原因の場合、また、下記の処置では解決しなかった場合には、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
- ・ 下記以外のトラブル（異常）・原因の場合、また、下記の処置では解決しなかった場合には、トラブル解決まで絶対に使用しないでください。

トラブル項目	主 な 原 因	処 置
上昇しない。	一番上の状態です。	
下降しない。	一番下の状態です。	
キャスターがガタつく。	キャスターの劣化	新しいキャスターに交換してください。
ブレーキがきかない。		ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
ガタつく。	ボルトのゆるみ	ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。
異音がする。		ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。

※キャスターの交換は、ご購入先あるいは弊社各営業所までご連絡ください。

〔 8 〕 ご使用期間とアフターサービスについて

●ご使用期間について

本機は、標準的な使用環境と使用条件下で、取扱説明書にしたがって正しく使用した場合の標準使用期間を10年と定めています。この期間を超えて使用されますと、機能部品はもとより主要構造材も、経年劣化により破損する恐れが出てきます。使用期間が10年を超えた製品については、弊社同等製品への買い替えをお勧めいたしますが、引き続いての使用をご希望される場合は、必ず弊社各営業所にご連絡のうえオーバーホール※注2注3を受けてから使用してください。詳細につきましては弊社各営業所までお問い合わせください。

注1：標準使用期間と保証書に記された無償修理の保証期間とは異なるものです。

注2：オーバーホールは、その後の無償修理の保証を約束するものではありません。

注3：お客様の強いご希望で、使用期間終了後オーバーホールを受けずに本機を使用される場合は、本機を使用中に発生した、いかなる不具合ならびに事故に対して、弊社はその責を負いません。

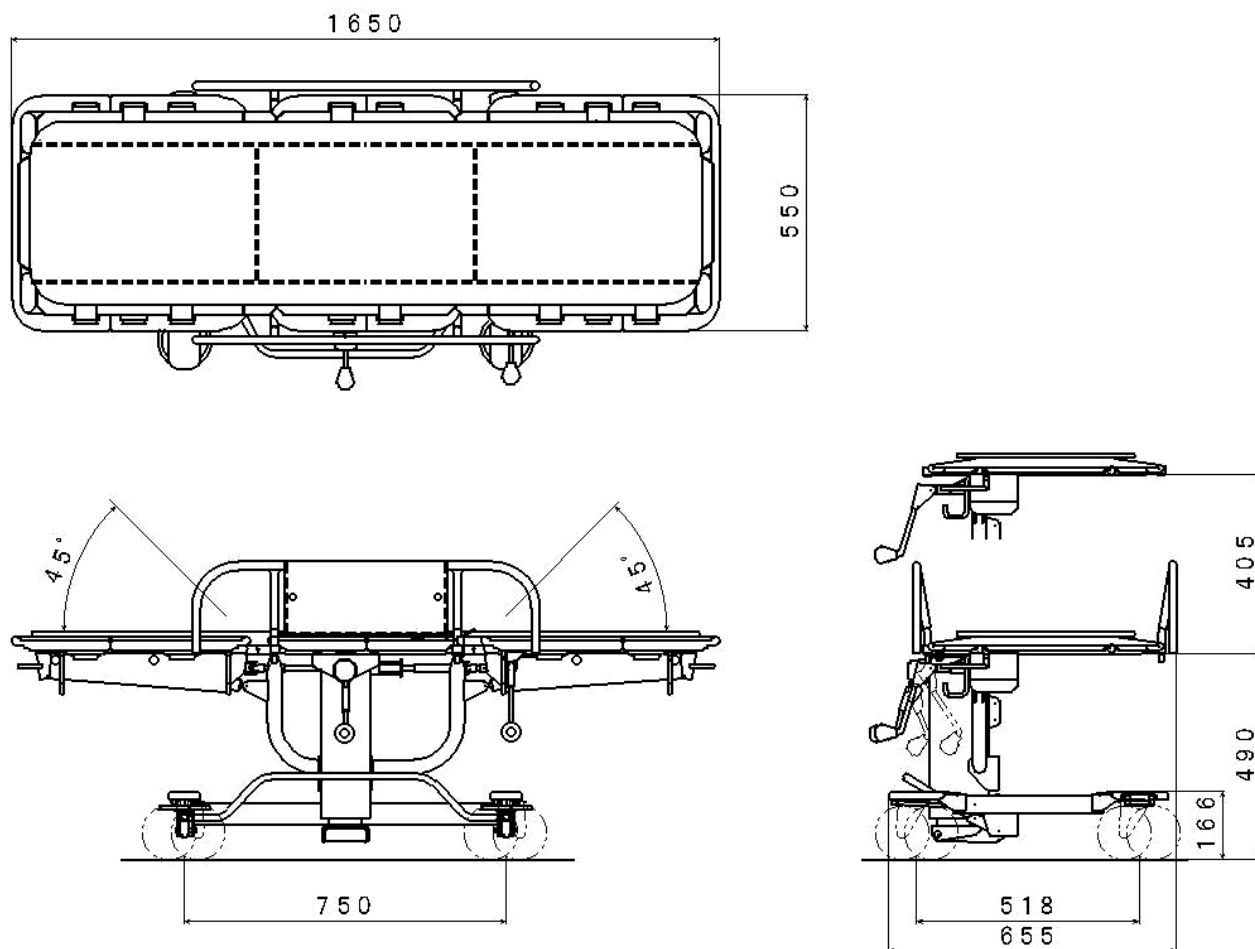
●修理を依頼される時は

修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合、ご購入先または記載の弊社各営業所までご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

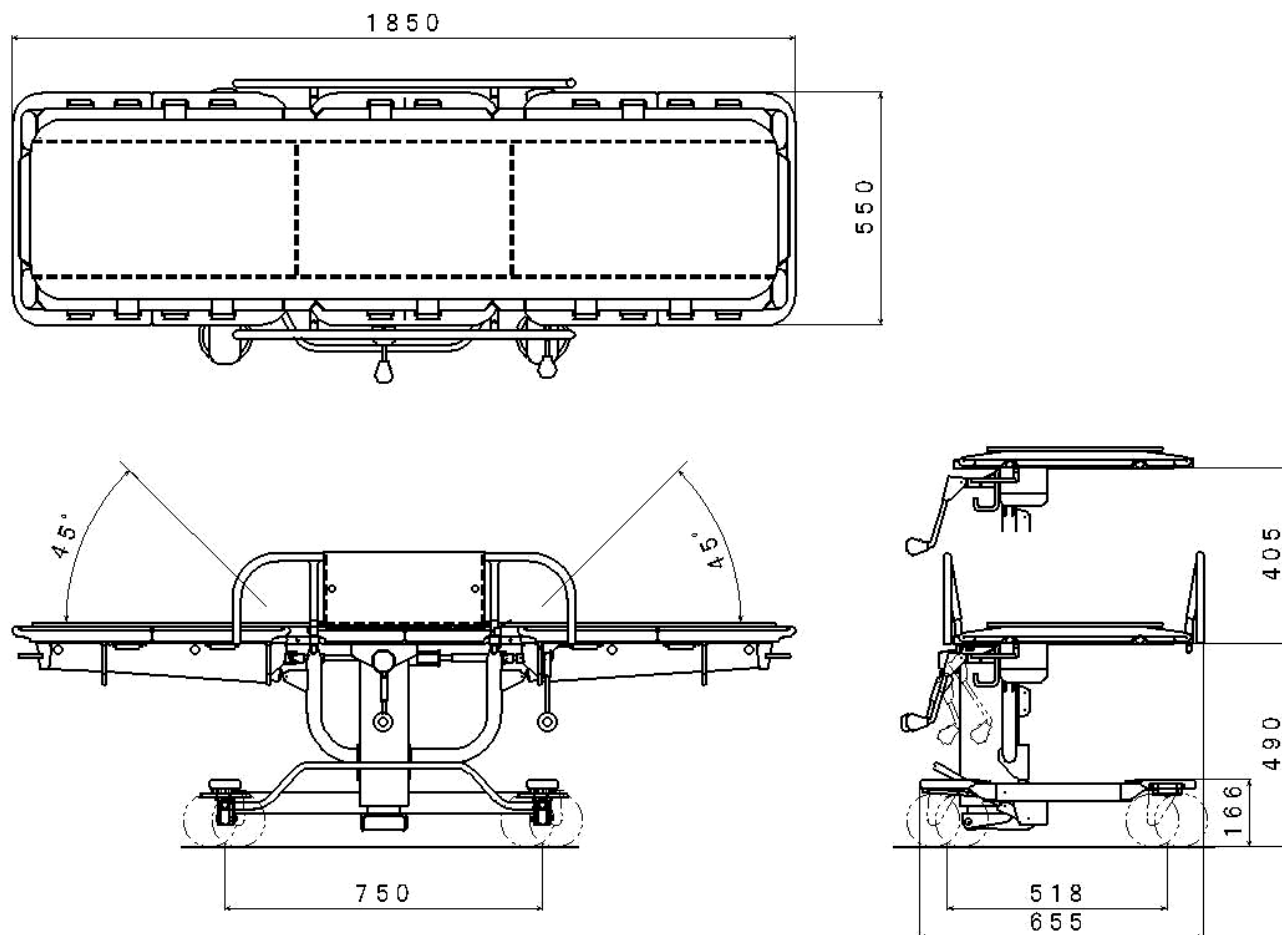
ご住所・ご氏名・電話番号
商品名・型番・製造番号・ご購入先・お買い上げ日
故障、または異常の内容（できる限り詳しくお願いいたします。）

[9] H S - 2 0 0 仕様



高さ (床からボトムまで)	490~895 mm
全長	1650 mm
全幅	655 mm
ボトム寸法	1650×550 mm
本体重量	48 Kg
耐荷重	100 Kg

[10] HS-250仕様



高さ (床からボトムまで)	490~895 mm
全長	1850 mm
全幅	655 mm
ボトム寸法	1850×550 mm
本体重量	50 Kg
耐荷重	100 Kg